差別のない明るい町を

インターネットでの人権侵害を防ぐために

平成24年に法務省人権擁護機関が救済を開始したインターネットを利用した人権侵犯事件は671件ありました。

インターネットには、掲示板やSNS（ツイッターやフェイスブックなど不特定多数の人が交流をはかるサイトの総称のこと）などコミュニケーションの輪を広げる便利な機能があり、その利用が進む一方で、その利用に際して他人の人権を侵害してしまう事件が発生しています。安易な書き込みで他の人の人権を傷つけないために、インターネットの特性を踏まえた上で、インターネット上で起こり得る人権侵害について理解を深め、ルールや情報モラルを身につけておくことが大変重要です。

○インターネットの特性を十分知っておこう。

・**匿名性**（誰が情報の発信者か特定することが難しい）

・**即時性**（キーを押すだけで瞬時に情報が流れていく）

・**広域性**（全世界に情報が広がっていく）

○個人情報、著作権などの保護に努めよう。

他人のプロフィールなどをインターネットのサイトに勝手に書き込んだり、不当な手段で手に入れようとしたり、インターネット上の文章や画像などを勝手に使ったりしてはいけません。

○迷惑情報を流出させないようにしよう。

他人の悪口や誰かが不利益になるような情報を、たとえ限られた人だけが利用できるサイト（ID、パスワードを設定するような場合）であっても絶対に書き込んではいけません。こうしたことを販売者、指導者、技術者など情報機器にかかわるすべての人が認識し、伝えていくことが大切です。

次にあげるような事に気をつけて利用しましょう。

・インターネットなどに掲載されている情報は正しいとは限らない。

・不確かな情報、裏づけのない情報は発信しない。

・人の嫌がること、不利益につながることは書かない。

・自分や他人のプライバシーにかかわることは書かない。

・他の人が作った文章や画像などを勝手に使わない。

・匿名だと思っていても、特定することができることを知っておく。

参考・引用文献

人権教育指導者用手引書

〝あわ〟人権学習ハンドブック

徳島県教育委員会

市人権推進課（教育庁舎1階）
☎ 32・2122
FAX 33・3525

市民文芸 花みずき歌壇（298） 松並敦子・選

退院の姉の足取り軽々と病院の空気をすんなり脱ぎゆく
立江町　湯浅かや子

《評》退院は本人だけでなく支え続けた家族や友人、知人もほっとし、本当にうれしいものである。その姉の足取りの軽さ確かさは病を克服した自信の現れであろう。病院には病院独特の雰囲気があり「空気をすんなり脱ぎゆく」の表現がこの作品のポイントであり、「やっぱり外の空気はおいしいね」という会話まで聞こえてくるようである。

昼顔のかすかに揺れて海に向く
海難事故の無人の墓の辺
中郷町　東野　典子

自動車も走りておらぬ出羽島に
鳥のさえずり波の音聞く
横須町　柿本美知子

いわれなきルールに縛られ閉じている
この窓あの窓あければ風が
横須町　山﨑　泰子

消費税上がるを見込んで買い溜めす
年金生活のわずかな抵抗
田浦町　太田カツミ

癌宣告受けたる友とは知らずして軽き指切り今更の悔い
横須町　福島　夢栄

わが家より日峰山望めば
登山道の桜ラインが白く続けり
小松島町　川人　豊子

部屋隅の観葉植物生き生きと
五月のひかりにみどり濃くなる
小松島町　多田　昭恵

ゆるやかに緑の風も下りてくる
リズムも軽し谷のせせらぎ
立江町　濱　耕一

しあわせと大空に書けば紅色の雲がやさしく包んでくれた
江田町　吉見　民子

《今月は、市県民税1期分の納付月です。》
市税の納付は、確実・安心・便利な口座振替をご利用ください。